

(2) 生活基盤が整ったまちづくり

新規 玖波駅西口駅舎維持管理事業

1,896千円

(担当:自治振興課)

玖波駅利用者の利便性を向上させるとともに、安全かつ快適に駅が利用できるよう、駅西口の改集札口となる駅舎施設の維持管理を鉄道業務に精通した業者に委託します。

新規 可燃ごみ広域処理事業

14,542千円

(担当:リサイクルセンター)

可燃ごみの廿日市市との広域処理について、平成26年3月設置の「廿日市市・大竹市一般廃棄物広域処理検討連絡調整会議」を中心とした協議・検討を進め、両市による可燃ごみの処理に向けた諸事業の実施に取り組みます。

新規 恵川橋橋りょう修繕事業

57,750千円

(担当:土木課)

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度の低い恵川橋について、橋脚のうち1橋脚を更新します。
※事業費には事務費を含みます。

新規 さかえ公園改修事業

157,500千円

(担当:都市計画課)

昭和46年の供用開始から40年以上経過し、公園施設は老朽化しています。平成25年度に利用者である地域住民の思いや意見・アイデアを取り入れるため、ワークショップを開催し、改修計画の検討を行いました。また、平成26年度には、この計画案を基に実施設計を行いました。平成27年度・28年度の2ヶ年で順次改修工事を行う予定です。
※事業費には事務費を含みます。

新規 小方公民館大ホール解体等事業

11,000千円

(担当:生涯学習課)

小方公民館の大ホール（体育館）が、国の岩国大竹道路事業の区域内となるため、解体等に必要設計を行います。

地域公共交通整備事業(総合連携計画部分)

44,740千円

(担当:自治振興課)

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画(第2期)」に基づき事業を展開します。

計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域のみなさんと一緒に考えながら進めていきます。

具体的には、本格運行中の「こいこいバス」や「三ツ石地区乗合タクシー」をはじめ、既存の栗谷線・坂上線、広原・谷和地区タクシーへの助成を行います。また、実証運行中の3つのフィーダー(支線)交通(栄ぐるりんバス・湯舟のりあいタクシー・ひまわりタクシー)については、運行状況等を検証し、必要に応じて見直しを行います。

新たなフィーダー交通の検討・導入や既存路線の見直しなどを進めながら、市民生活の利便性の向上とまちの活性化に向けて、移動環境を整備します。

ケーブルテレビ施設利用促進助成事業

1,500千円

(担当:企画財政課)

定住対策に加え、「生活基盤が整ったまちづくり」推進のために整備した情報基盤をより有効に活用するため、ケーブルテレビへの加入に対する助成を行います。

また、市内での新築(建替含む)にあわせてケーブルテレビに新規加入する場合には、初期費用の一部を補助します。

斎場設備改修事業

11,140千円

(担当:環境整備課)

安定した斎場の運営を行うため、老朽化した燃焼装置や配管などの火葬炉設備を改修します。

※事業費には事務費を含みます。

ひろしま森づくり事業

15,932千円

(担当:産業振興課)

県土の保全や水源かん養など森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民全体として森林を守り育てる事業を推進します。

平成27年度以降は、引き続き、人工林や里山林の整備、森林の間伐、間伐材を利用した製品の購入などを行います。また、昨年度から計画的に進めている森林資源を活用した散策コースの整備や鳥獣被害を削減・防止するためのバッファゾーン(緩衝地帯)整備も実施します。

養殖漁業技術開発支援事業

27,070千円

(担当:産業振興課)

阿多田地区の養殖業を支援するため、流通・養殖技術・ブランドの確立について研究する費用を補助します。

平成27年度は、本格出荷に向けた生産・出荷体制の整備を中心に支援し、PR活動も行います。

産業振興奨励事業

2,985千円

(担当:産業振興課)

新たに立地や設備投資などを行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業振興の促進を図ります。

住宅・建築物耐震診断・改修補助事業

1,100千円

(担当:都市計画課)

平成21年度に策定した耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された市内の戸建住宅の耐震改修を促進するため、耐震診断及び耐震改修の助成を行います。

耐震診断費用の2/3(上限3万円)・耐震改修費用の一部を補助します。

市道改良事業

78,832千円

(担当:土木課)

交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。

御園3号線	21,000千円	幅員狭小な一部区間について、道路の拡幅改良を行います。
新町白石1号線	22,575千円	通学路の安全対策のため、大竹会館前の歩道未整備区間について歩道整備を行います。
本町元町1号線	10,275千円	元町4丁目地区内の道路の側溝改良を行い、排水機能の向上及び暗渠化による道路幅員の有効利用を図ります。
青木線	14,595千円	道路改良用地の買収などを行います。
西栄南栄2号線	5,250千円	大型車両の交通量が多い路線について、舗装改良と側溝整備を行い住宅地における生活環境及び排水機能向上を図ります。平成27年度は測量設計を行います。

測量設計委託料等	5,137千円	市道改良などに必要な測量及び設計を行います。
----------	---------	------------------------

※ 事業費には事務費を含みます。

県道改良事業(県営事業負担金)

11,000千円

(担当: 監理課)

県道の整備を行います。施工中の大竹湯来線，栗谷大野線及び国道186号の道路改良を行う予定です。県の事業であるため，市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

港湾整備事業(県営事業負担金)

38,666千円

(担当: 監理課)

広島県の施設である大竹港の整備を行います。
平成27年度は，御幸地区の護岸工，排水機場改良のほか，東栄地区のヤード照明工，荷捌地舗装改良などを行う予定です。県の事業であるため，市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

大竹駅周辺整備事業

35,540千円

(担当: 都市計画課)

大竹駅を橋上駅化し，JR山陽本線で分断されている中心市街地の東西間を跨線橋（こせんきょう）の自由通路で結び，さらに駅東口側に交通広場を整備をする計画です。平成23年度に策定した「大竹駅周辺整備新構想」に基づき，併せて橋上駅舎の整備を行い，駅のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を行っていきます。

平成27年度は，駅舎補償予備調査等を行います。

※事業費には事務費を含みます。

南栄下白石線外1路線道路改築事業

33,200千円

(担当: 都市計画課)

元町，本町，白石地区から国道186号及び国道2号へのアクセス道路を整備します。交通ネットワークを構築するとともに，沿道周辺における健全な市街地の整備及び良好な住環境の創出を促します。

住宅リフォーム補助事業

4,000千円

(担当:都市計画課)

子ども、高齢者、障害者及びその同居者の住居内での事故防止、負担軽減、団らんなど生活環境の向上を図ることにより安全に安心して快適に住み続けられるよう、子育て世帯、高齢者世帯、障害者世帯の住宅リフォームに要する費用の一部を助成します。

御園市営住宅整備事業

195,825千円

(担当:都市計画課)

高齢者対策等住宅施策に対応した住戸を整備します。
平成27年度は、宅地造成工事及び建築実施設計を行います。
※事業費には事務費を含みます。

岩国大竹道路用地取得事業

(担当:監理課)

引き続き、岩国大竹道路建設に伴う用地の先行取得に国と協力して取り組みます。
(※国の事業のため、事業費は計上していません)

【公共下水道事業会計】

防鹿地区公共下水道整備事業

12,000千円

(担当:上下水道局)

居住環境の改善や公衆衛生の向上を図るため、防鹿地区の下水道整備を行います。当該事業により、公共下水道事業計画区域内における整備が、ほぼ完了します。

【公共下水道事業会計】

小島汚水中継ポンプ場改築更新事業

353,000千円

(担当:上下水道局)

大竹市下水道長寿命化計画に基づき、当該施設の分流ポンプ2台の改築更新を行います。